

カンボジアでの防災について

Sok Vanna
 ハビタット・プログラム・マネージャー
 国連ハビタット カンボジア

環境技術専門家会議
 16 – 17 Nov 2015年11月16-17日
 日本 福岡

UN HABITAT
 FOR A BETTER URBAN FUTURE

カンボジア王国

- ・ 面積 : 181,035 km²
- ・ 首都 : プノンペン
- ・ 人口 : 1,470万人 (2013)
- ・ 都市部 : 27% (2013)
- ・ 地方 : 73% (2013)
- ・ 経済成長率 : 1.42% (2015)
- ・ 人口密度 : 87人/km² (2015)
- ・ 国民一人あたりのGDP:
 1,237米ドル (2015)
 (約15万3千円)



UN HABITAT
 FOR A BETTER URBAN FUTURE

カンボジアでの主な災害

災害に対して最も脆弱な国の一つ

・洪水



・干ばつ.....



・暴風



・地崩れ



UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

洪水被害額

- ・ GDPの14%
- ・ 居住者の12.2%が被害を被る

2011年 - 24地方のうち18地方

- 死者247名
- 350,000世帯(164万人)
- 経済損失 GDPの4.3%

2013年 - 24地方のうちの20地方

- 377,354 世帯
- 死者168名

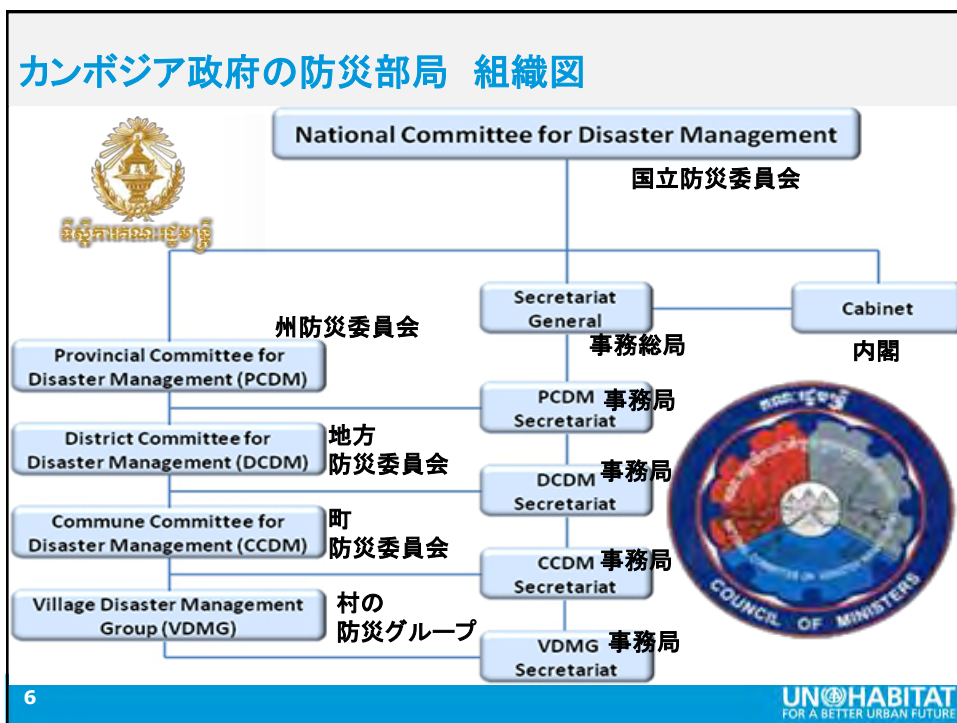
2011年と2013年の洪水による被害額は、それぞれ4億5000万～10億ドルに上る。
(約550億円～1,230億円)



UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

干ばつ被害 2004年: - 790,000ヘクタールの水田が被災 - 490,000ヘクタール分の農作物が被害を受けた 干ばつは - 農作物被害の経済損失、健康被害、環境被害を生じる 1998年から2002年にかけて、米作の20%が被害を受けた。	
--	--


 FOR A BETTER URBAN FUTURE



カンボジアでの主な防災における課題

有効な災害予防の手段がない

災害予算の欠如

- ・ 予算の割り当ての不備
- ・ 知識や啓発の不足

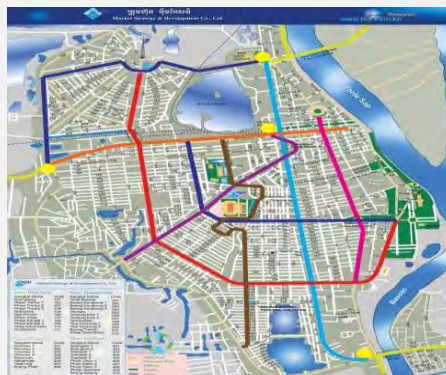
人材の欠如

- ・ 適切な計画がない
- ・ 管理能力の低さ

体制の不備

- ・ 適切な排水設備がない
- ・ 建築基準がない
- ・ 都市居住者の増加
- ・ 早期警報がない

都市での災害に
対する脆弱性が
増加中



7

UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

日本からの協力をお願いしたいこと

- ・ 都市リスクに関する研究
 - ・ 協力実施が可能な都市での都市リスク回避の見極めと評価
- ・ 能力向上
 - 国の建築基準の強化
 - 防災管理において改善が必要な都市の制度や技術力の向上
- ・ 技術移転
 - 都市レベルでの技術協力- (排水システム、洪水対策、早期警報の改善、低価格な住民避難場所、WASH(水と衛生)、……)
 - 都心部におけるコミュニティを中心とした災害被害削減運動

UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

ご清聴ありがとうございます

